Discover Chiba

千葉が誇る日本一

千葉県PRマスコットキャラクター　チーバくん
千葉県許諾第A3-45

第3回　犬吠埼灯台

《今回の日本一》

日本最大級の光度を誇る、第1等レンズ灯台

- レンズの大きさ
- 年間参観者数

犬吠埼灯台

平成20年3月まで使用されていた“霧笛舎”（霧信号所）

日本最大級の光度を誇る、第1等レンズ灯台

レンズの大きさ日本一!

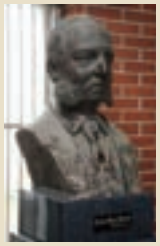
太平洋に突き出した犬吠埼の突端に立つ犬吠埼灯台。水郷筑波国定公園の一部にあり、航行する船の道しるべであると同時に、白亜の塔が岬の優美な景観と相まって、千葉が誇る景勝地の1つとして多くの人々に愛されています。犬吠埼灯台から海に放たれている光は、回転しながら点灯する閃光（せんこう）レンズ。レンズの大きさによって1等から6等までの格付けがある中で、その最高ランクの第1等灯台に君臨しています。第1等4面レンズを通して海上に放たれる光の強さは110万カンデラで、その光達距離（光の達する距離）は19.5海里（約36キロメートル）。陸地で考えると、犬吠埼からおよそ茨城県の鹿嶋市まで光が届くことになります。日本を代表する第1等レンズ灯台であると共に歴史に残る文化財としても価値が高く、「世界灯台100選」、「日本の灯台50選」にも選ばれています。また、平成22年（2010年）には登録有形文化財にも登録されました。敷地内には灯台の歴史や機能、役割が学べる犬吠埼灯台資料展示館が併設されています。

現行レンズの内部（4面閃光（せんこう）レンズ）
内径1,840mm、高さ2,590mm

犬吠埼灯台資料展示館に展示されている旧レンズ（フランス製の8面閃光（せんこう）レンズ）

犬吠埼灯台のあゆみ

犬吠埼灯台は、イギリス人の灯台技師、リチャード・ヘンリー・ブラントンの設計と施工管理により明治5年（1872年）9月に建設が始まり、明治7年（1874年）11月に完成し、初点灯されました。工事には19万3,000枚のレンガが必要でしたが、当時、レンガはイギリスから輸入しなければならない高価なものでした。そこで、中沢孝政という技師が国産化しようと苦心の末、香取郡高岡村（現成田市高岡）でレンガに適した良質の土を発見し、レンガの製造に成功しました。このレンガ造りによる塔は関東大震災にも耐え、113年もの間、海の安全を守ってきました。さらに、昭和62年（1987年）に原形のレンズを損なうことなく塔の補強を目的にした大改修工事が行われました。



ブラントン氏の銅像

明治7年当時に犬吠埼灯台を描いた「錦絵」

◆犬吠埼灯台の移りかわり

- 明治　7年11月15日　初点灯　光力6万7500燭光（しょっこう）※　光達距離19.5海里
- 明治11年　1月　1日　気象観測業務開始
- 明治43年　4月　1日　霧信号所（音波標識）業務開始
- 昭和　7年12月25日　無線方位信号所（電波標識）業務開始
- 昭和31年10月15日　光力増大　光力200万カンデラ※
- 昭和62年12月10日　塔の大改修工事　完工
- 平成10年　3月20日　メタルハライドランプに変更　光力110万カンデラ
- 平成20年　3月31日　犬吠埼霧信号所（霧笛舎）を閉鎖

※燭光（しょっこう）＝かつて使用されていた光度の単位で、キャンドル（candle）とも言う。
※カンデラ＝1948年（昭和23年）から、光度の単位はカンデラ（記号：cd）で表されるようになった。実用的には燭とカンデラはほぼ同じで、1燭は1.0067カンデラ。

全国15の参観灯台の中で
参観者数日本一!

太平洋の大海原を見渡す犬吠埼の先端に立つ犬吠埼灯台は、内部が常に一般公開されている「参観灯台」です。この参観灯台は、全国に15カ所あり、主に社団法人燈光会が海上保安庁から委託を受け、参観料一律200円(小人無料)で公開しています。犬吠埼灯台は、15カ所ある参観灯台の中で年間参観者数がダントツで日本一。白亜の灯台の景観美と灯台のすぐ近くまで車で来ることができる立地の良さが参観者数No.1の理由です。

		平成21年度	平成22年度
1位	犬吠埼灯台(千葉県)	115,171人	107,953人
2位	潮岬灯台(和歌山県)	71,885人	67,354人
3位	出雲日御碕灯台(島根県)	67,631人	65,416人
4位	大王埼灯台(三重県)	64,018人	62,824人
5位	角島灯台(山口県)	62,066人	62,592人

●参観に関するお問い合わせ
〒288-0012　千葉県銚子市犬吠埼9576
TEL.0749-25-8239　社団法人　燈光会　犬吠埼支所

◆犬吠埼灯台前に日本初の丸型白ポスト!　2012年3月ホワイトデーにデビュー

「白亜の灯台」として知られる犬吠埼灯台の前に、白い丸型の郵便ポストが設置されたのは今年3月7日。郵便事業株式会社銚子支店が設置し、ホワイトデーにちなんで3月14日から使用できるようになりました。灯台を管理する銚子海上保安部の発案で1960年製のポストを白く塗り変えたもので、丸型の白いポストは日本初。同ポストに投函された郵便物には、限定の「灯台と鯛をあしらった日付印」が押印されます。

インタビュー

灯台は海の道しるべ。遠隔操作で無人化しても、目視による確認で船の安全航行を守ります。

入口上のプレートは開業当時からのもの

灯台入口

銚子海上保安部
交通課
課長 葉梨昭典さん

陸に車の走る道路があるように、海にも浅瀬や暗礁などの危険な場所を避けて、船が安全に航行できるための航路(船が通る道)というものがあります。でもこの航路は、道路のように目には見えません。それで航海の安全を図るための海の地図である海図があるのですが、今、自分の船が海図上のどこを走っているのかを確認する航路標識の1つが灯台。簡単にいうと灯台は「海の道しるべ」なのですね。

その昔、灯台を守る職員は「灯台守」と呼ばれ、灯台やその近くに家族と一緒に常駐していました。犬吠埼灯台の構内にも官舎があって、職員が家族と暮らしながら灯台を守っていた時代がありましたが、戦後、電化・自動化が進み、24時間遠隔操作できる無人化灯台になっています。それでも45日ごとに施設の巡回点検を行い、外観や内部の機械点検など細やかな安全管理が行われています。

犬吠埼灯台は日没と共に自動点灯し、回転しながら15秒に1回白い光を強く放っています。近くにはホテルや民家がありますから、灯台の光が及ばないよう、陸地側には鉄製の覆いをかぶせています。また、灯台は夜だけではなく、昼間も船からよく見えるように真っ白に塗られています。雪が多く降る北国や海の真ん中の小島にある灯台は、白では目立たないので、赤と白、黒と白の横しまに塗り分けるなどの工夫がなされているのですよ。

犬吠埼灯台の恒例イベント
灯台記念日特別公開を
2012年11月3日(土)　レポート

カメラ片手に灯台ファンがやってくる。灯台を管理している海上保安庁のキャラクター「うーみん」ちゃんも登場!

日本で初めて西洋技術を用いて建設された灯台は、神奈川県横須賀市の観音埼灯台です。その起工日が明治元年11月1日だったことから、昭和24年に11月1日が「灯台記念日」と制定されました。毎年、その日を記念したイベントが全国の灯台で開催されていますが、今年は記念日直後の3日(土)、ここ犬吠埼灯台でも、毎年恒例の特別公開イベント(無料参観)が開催されました。

海上保安庁ミニ制服試着&記念撮影

大勢の人達が参観に訪れます

秋晴れに恵まれたその日、犬吠埼灯台では記念日を祝って白亜の塔に万国旗が飾られ、早朝から多くのグループ客や家族連れが訪れました。入口では、銚子海上保安官の皆さんが海を舞台に活躍する仕事をパンフレットなどでアピール。海上保安庁のキャラクターでタテゴトアザラシの「うーみん」が登場すると、散策していた子供たちは大喜び。海上保安官のミニ制服を着て「うーみん」との記念撮影や、バスケットボールのミニゲームなどを楽しんでいました。また、県外からやって来たという灯台ファンも大勢来場し、真っ青な空と海に映える犬吠埼灯台の美しい景観をカメラに収めていました。

関東最東端にある犬吠埼は、山頂・離島を除き日本で一番早く初日の出を見ることができます。

新しい年の清々しい始まりを初日の出とともに迎えたい。そう願う人々に人気のスポットが、実は銚子の犬吠埼だということをご存知でしたか。その理由は、関東最東端に位置するこの岬が、無人島などの離島や富士山などの山頂を除いて日本で一番早く初日の出が見られる場所だからなのです。「日の出というのは、東に行けば行くほど早いのでは？日本最東端の北海道の納沙布（のさっぷ）岬のほうが日の出が早いに違いない」。そんな風に思う方は、下の地図をご覧ください。年末年始の10日間ほどは、地軸の傾きの変化によって、より東に位置する納沙布岬よりも銚子市犬吠埼の岬のほうが先に日が昇るという不思議な現象が起こるのです。

●初日の出の時間（黄色の線が同時刻）※年末年始の約10日間

そんな地球のマジックによる初日の出を眺めようと、毎年、元旦や2日の犬吠埼には多くの人々が訪れます。見渡す限りの大海原から真っ赤に燃えて昇る朝日は、神々しいほどの輝き。岬の先端にそそり立つ白亜の灯台が朱色に染まる初日の出は、遠くからでも訪ねて来る価値のある絶景と感動を私たちに与えてくれます。

また、犬吠埼周辺には、5軒のホテルがある犬吠埼温泉郷があります。太平洋を眺めながら温泉でくつろぐ日帰り入浴も新年に訪れる犬吠埼観光の楽しみのひとつです。

●問い合わせ

銚子市観光商工課
TEL.0479-24-8181
http://www.city.choshi.chiba.jp/kanko/index.html
銚子市観光協会
TEL.0479-22-1544
http://www.choshikanko.com/

知ってる？ 知らない？ ●犬吠埼灯台周辺インフォメーション！

屏風ヶ浦（びょうぶがうら）

銚子半島の南側には、延々と10キロメートルに渡って続く絶壁の海岸があり、その景観は英仏海峡のドーバーの「白い壁」に似ていることから、「東洋のドーバー」とも呼ばれています。荒削りでダイナミックな景観は、どこか異国の雰囲気。縞模様になった地層をはっきりと眺められる位置に遊歩道が整備されています。海に沈む真っ赤な夕陽を愛でるマジックアワーを楽しめる最高の場所です。

地球の丸く見える丘展望館

下総台地の高所73.6メートルの愛宕山（あたごやま）の山頂にある施設。展望スペースに上がれば、北に鹿島灘から筑波山までを、東と南には太平洋を、西には屏風ケ浦から九十九里浜まで見渡すことができます。標高約90メートルに広がる360度の大パノラマは、緩やかに弧を描く水平線に地球の丸さを実感できます。

●開館時間／　4～9月：9時～18時30分
　　10～3月：9時～17時
●入館料／大人350円、小・中学生200円、65歳以上300円
銚子市天王台1421-1　TEL.0479-25-0930
（年中無休）（荒天時休館の場合あり）

銚子ポートタワー

高さ57.7メートルのツインタワー構造で、海抜60メートルの展望室からは、銚子港の雄大な景観と大海原を行き交う漁船などが眺められます。また、銚子漁港での水揚げ風景や「せり」の様子も垣間見ることができるかも知れません。

●営業時間／　4～9月：8時30分～18時30分
　　10～3月：8時30分～17時30分
●入館料／大人350円、小・中学生200円、65歳以上300円
銚子市川口町2-6385-267　TEL.0479-24-9500
（年中無休）（荒天時休館の場合あり）

犬吠埼灯台近くで見つけたグルメ&お土産

◎釣り金目鯛丸煮魚……時価¥1,730（税込）～

銚子の老舗魚問屋が経営する創業65年の活魚料理店。銚子のブランド魚の釣り金目鯛の姿煮は、注文してから煮るこだわり。代々受け継がれてきた秘伝の煮汁のコクと新鮮な鯛の旨味が溶け合って、港町ならではの贅沢を感じさせてくれるひと皿です。

一山いけす
銚子市黒生町7387-5　TEL.0479-22-7622

◎ショコラロール犬吠埼ストーリー（16個入）¥525（税込）

牛乳をたっぷり使用したサクッとした歯触りのクレープに、風味の良いホワイトチョコが香るクレープショコラ。犬吠埼ストーリーというロマンティックなネーミングと、定番ショコラの安心できる味がどなたにも喜ばれるお土産です。

(株)銚子ちぢみ大善
銚子市川口町2-6529-34　ウオッセ21内
TEL.0479-25-2662

取材協力・写真提供・撮影協力／銚子海上保安部交通課　社団法人 燈光会　一山いけす　銚子市 観光商工課　銚子市観光協会

2012.12（次回発行／ 2013年1月23日）

京葉銀行 BANK

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C022784 www.fsc.org

VEGETABLE OIL INK この冊子の印刷には、環境に配慮した植物性インキを使用しています。